

平成30年度担い手確保・経営強化支援事業の点検評価結果
(中国四国農政局)
(3年計画の3年度目(令和2年度実績))

○ 概要

本事業は、次世代を担う経営感覚に優れた経営体を育成するため、農地中間管理機構を活用して、担い手の育成・確保と農地の集積・集約化の取組に一体的かつ積極的に推進する地域の中心経営体(認定農業者、認定新規就農者、集落営農組織)が融資を主体として農業用機械施設等を導入する際に支援するものです。

本事業の実施に当たって、事業実施主体は、付加価値額の10%以上の拡大、売上高の10%以上の拡大又は経営コストの10%以上の縮減の目標の1つ以上を成果目標に設定するとともに、次世代を担う経営感覚に優れた経営体の育成に関する成果目標(支援を受ける経営体の経営改善に関する目標の積み上げ)を含む計画を作成し、目標年度までの毎年度、成果目標の達成状況について報告を行うこととされています。

今般、当該事業に取り組んだ各県知事から、令和2年度の成果目標の達成状況について報告があり、これら報告内容を点検評価したので、その結果を公表します。

○ 事業実施地区の達成状況

		対象地区	すべての成果目標 を達成した地区	指導を要する地区
	計	29	8	21
	鳥取県	3	1	2
	島根県	6	1	5
	岡山県	4	1	3
	広島県	3	1	2
	山口県	9	2	7
	徳島県	4	2	2
	香川県	—	—	—
	愛媛県	—	—	—
	高知県	—	—	—

○ 所見及び今後の対応

成果目標が未達成であった地区の事業実施主体に対しては、県の指導の下、地区の関係機関が連携して、目標達成に向けて指導することとしています。